



全国から集まった参加者の方々。大会で使用するロケットの機体の検査を受けている方と機体検査の順番を待っている列。今回は 104 名の参加者で過去最多数でした。



ペイロード定点着地競技(通称「はやぶさ」)の打ち上げ準備をする女子高校生。風向きや風の強さを考え打ち上げ角度や打ち上げ方向を調整しています。



スケールモデルロケットの第一人者による昼休みのデモフライトを前にして写真撮影。ロケットは現ロシアンポストーク。この撮影後の打ち上げでは、見事なフライを見せてくれました。



全国大会の盾と WSMC 優勝記念鈴木隆杯のカップ



大会終了後の賞状と盾を手にした喜びの瞬間